

Fujieda

元気共奏 飛躍ふじえだ

☼ 広報ふじえだ



子ども☆みらい☆輝くまち
For the future, For the children



藤枝市制施行60周年
Fujieda City 60th Anniversary

藤の花と家族の愛につつまれて

4月19日～5月5日に蓮華寺池公園で開催した藤まつりには、県内外から多くの人々が来場。満開の藤の花とさまざまな催しを楽しみました。

追悼 村越化石

魂の俳人 母と故郷への愛

平成26年3月8日、市内岡部町出身の俳人 村越化石さんがお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りするとともに、その功績を紹介します。

◎文化財課 ☎645・1100



村越化石さん（本名…英彦）は、大正11年12月17日に志太郡朝比奈村（現藤枝市岡部町）に生まれました。昭和13年、旧制志太中学校4年生（現藤枝東高校1年生）の時、健康診断でハンセン病が見つかり、志太中学校を中退することになります。ハンセン病と宣告された場合、治療の名のもと、人知れず故郷を離れ、隠れ住むことが、当時の人たちがたどる道でした。

まだ16歳だった化石さんは、ハンセン病について知らされることなく、両親から家を出て東京で治療に専念するように言われます。嫌がる化石さんに、母親は言いました。「それなら私と一緒に死んでくれるか？」

後に化石さんは「そこまで言わなければ、この子には行かないと思ったんだろうね」と振り返ります。実の子にそう告げた母親の言葉は重く、そして深いものでした。

世の中にも出られない、まあ、生きながらに土の中にね、埋もれたと同じということだ『化石』とね」

昭和16年には、草津町の国立療養所栗生楽泉園に入園。平成26年3月に亡くなられるまでここで暮らしていました。園での長い闘病生活の中では、語り尽くせない悲しい思い出もあつたといえます。終戦前後は物資や食料が不足し、療養する人たちは、病気の体をおして、山を開拓し、作物を作ったそうです。医薬品も不足し、多くの人たちが苦しんで亡くなつていくのを見てきた化石さんは、死を覚悟しながら句作を続けました。

昭和24年、園の図書室で読んだ大野林火氏の句に感銘を受けた化石さん

昭和30年、化石さんは片目の光を失います。深い悲しみの中で、心のよりどころになつたのが俳句でした。そして、自分たちでこの病気は終わりにしたいという強い思いを持って句作に打ち込みます。このときを境に、化石さんの俳句は、生きる証を込めたものに変化していきます。

寒餅や最後の癪の詩つよかれ

化石さんは「最後の癪者の覚悟」で句を作り続け、ハンセン病に対する嘆きや苦しみを超越した生命の尊

んは、手紙を送り林火氏の主宰する俳誌『漬』に入会します。初めは、病を隠し、匿名での投句でした。翌年、化石さんは自らの病気を明かし、林火氏に園の俳句会「高原俳句会」の指導を依頼しました。

その後、林火氏と高原俳句会の親交は年々深まります。林火氏は「皆さんは、不幸な病気に肉体を病んでい。だけど、心まで病気なのではない。だからその心を大事にしなさい。心の俳句を作りなさい」と言つたといひます。

この出会いが化石さんの句作に大きな転機をもたらしたのです。

戦後、日本でもようやくハンセン病の特効薬「プロミン」による治療が始まり、化石さんの病気も完治し

厳、力強さを詠み、いつしか「魂の俳人」と呼ばれるようになります。

昭和37年、化石さんは自身の第一句集となる「獨眼」を刊行します。この句集には、完成を待たずして亡くなつた最愛の母親にささげた言葉が書かれています。

昭和45年、化石さんは残る片目の視力も失います。光を失つたことで、捨てるべきものを捨て去り、あるがままの生を静かに受け入れ、楽しむまでの境地に至つていきます。

天が下雨垂れ石の涼しけれ

林火氏はこの句を無欲の境地と評し、「化石にはかなわない」ともらしたといひます。

——平成14年、玉露の里に村越化石さんの句碑が建立されました。句碑に刻まれた

望郷の目覚む八十八夜かな

は、60年前に離れた故郷を懐かしく思う気持ちを詠んだ句です。

「望郷の句は私に多い。故郷を離れてすでに久しく、見えない眼の奥にいつも故郷がある」と語ります。句碑は、今日も化石さんの故郷への思いを静かに伝えています。

参照「大龍勢」「藤枝市史通史編下」

▶台座は能舞台を、石碑は子を抱く母を模したという句碑（玉露の里）

村越化石さん略年譜

1922	大正11年12月	17日、志太郡朝比奈村（現藤枝市岡部町）で生まれる
1938	昭和13年	16歳でハンセン病を宣告され、治療のため離郷
1941	昭和16年11月 12月	奈美と結婚 草津湯ノ沢を経て、国立療養所栗生楽泉園に入園
1943	昭和18年	本田一杉の指導を受ける園の「栗の花句会」（後に高原俳句会）に属し、俳句精神を学ぶ
1949	昭和24年6月	大野林火主宰の俳誌『漬』に、境遇を隠したまま初投句
1955	昭和30年	片目の光を失う
1962	昭和37年8月	第一句集『獨眼』刊行
1970	昭和45年11月	失明する
1974	昭和49年8月	第二句集『山國抄』刊行
1982	昭和57年6月 8月	第三句集『端坐』刊行 大野林火 死去
1983	昭和58年7月	第17回蛇笏賞受賞
1988	昭和63年5月	第四句集『筒鳥』刊行
1989	平成元年5月	第4回詩歌文学館賞受賞
1990	平成2年10月	第27回点字毎日文化賞受賞
1991	平成3年11月	紫綬褒章受章
1992	平成4年12月	第五句集『石と杖』刊行
1997	平成9年7月	第六句集『八十八夜』刊行
2001	平成13年5月	ハンセン病国家賠償訴訟で、熊本地裁が原告勝訴の判決を下す
2002	平成14年11月	約60年ぶりに故郷岡部町に帰郷 村越化石句碑 【望郷の目覚む八十八夜かな】除幕
2003	平成15年10月	第七句集『蛭袋』刊行
2007	平成19年8月	第八句集『八十路』刊行
2008	平成20年2月	第8回山本健吉賞受賞
2010	平成22年10月	第九句集『団扇』刊行
2013	平成25年4月	卒寿記念 自選句集『籠枕』刊行
2014	平成26年3月	8日、栗生楽泉園内で没。享年91歳

——村越化石さんの足跡は、藤枝市と合併する前の志太郡岡部町時代に、句碑と俳句大会という形で残されました。後世に功績を伝えたいという思いが結実した背景について、また、故人への思いなどをゆかりの皆さんに伺いました。

私 は19歳の時に化石さんと同じく大野林火に入門しました。

入門した当時から、先生が化石さんを俳人の代表として育てたいと折々話していたことと、その「化石」という不思議な雅号が強く印象に残っています。

化石さんの作品を追っていくと、初期は死を恐れ、生への強い執着が感じられますが、特効薬が出たところからは、いかに生きるかという俳句になっていきます。化石さんは病と死への恐怖を、直接俳句には表現していません。苦しいとか、悲しいとか、世の中が悪いとか、日常の苦悩



関森勝夫さん
化石さんと同じ大野林火に師事。俳誌「蜻蛉」主宰

を、そのまま俳句では詠っていない、そこに感心しています。

化石さんは己を俳句にぶつける生き方をされました。「俳句で生きた人」といつてもいいと思います。短い俳句でも、人を救うことができる力があると思います。俳句によって、自分がいかに生きたかを残すことができるんです。化石さんは、俳句で「村越化石」という人間を作り、磨き上げていたんでしょう。

化石さんは生涯母親のことを慕っていました。忘れ得ない故郷があるということとは、そこに母が居るということなんです。16歳で故郷を離れなければならなかった彼の胸の内には、いつも別れた時の若い母親の姿があったのでしょうか。

生きる支えとなっていたのは、俳句への精進であり、その根底に「母」と「故郷」があったのだと思います。

化石を支えたのは「母」と「故郷」

平 成12年頃、知人を介し化石さんのことを紹介され、初めて岡部町の人だと知りました。生い立ちから始まり、彼の足跡を知るほどに、岡部町の宝だと思ふようになりました。彼の句を読むにつれ、私は二つのことを考えました。

一つは、「彼を岡部町に帰郷させたい」ということ。もう一つは「このことを町民が知らないのでは、岡部町の恥である」ということでした。

私の胸には、子どもたちのために何かを残さなければならぬという使命感にも似た感情が湧いていました。

私は当時の榊原教育長に相談し、皆さんに知ってもらうために何ができるかを検討しました。そして、多くの皆さんの協力を得て、化石さんの句碑を建立することと俳句大会を開催することが実現しました。

句碑の建立にあたっては、石彫家の杉村孝さんが全国を駆け回って石を探してくださいました。

句碑のあの形は、化石さんの思いを杉村さんが表現し、子どもを抱く母親をイメージしているのです。句

碑に刻まれている「望郷の目覚む八十八夜かな」。この故郷・岡部町への化石さんの思いを受け止め、60年ぶりの帰郷を実現できたことは一生の記憶に残ることです。

句碑の建立と俳句大会の開催に携わった人は皆、化石さんの業績をたたえながら、後世に名を残していくのが故郷・岡部町に住む私たちの務めであると思っています。

故郷へ帰れば、母親をはじめ、家族に迷惑がかかると、ずっと思っていたのではないのでしょうか。私たちが、後に続く人たちのために功績を伝えていけたのは、大変うれしく思うと同時に、故郷の宝として化石さんの存在がいままで輝き続けることを願っています。



井田久義さん
元岡部町長。現藤枝市社会福祉協議会会長

後世に伝えることが、故郷に住む私たちの使命だと思っていた

俳句大会は、子どもたちが「言葉の力」を学びきっかけづくり

私 が岡部町の教育長当時、井田町長から呼ばれて、化石さんの経歴や作品を知りました。初めて読んだ彼の句は、衝撃的でした。読んだ後、町長と私の思いは同じでした。町のため、そしてこれからの子どもたちのために、彼の功績を後世に伝えなければならぬ。それは句碑の建立と、俳句大会の開催という形で実現することになります。

同時に、私は句集の編集にも取り組みます。化石さんは「素人の目の方がいいものができる」と言ってくれましたが、私なりに感銘を受けた句をまとめたつもりです。その句集には化石さんのお母さんの写真を掲載しています。化石さんにとつて母親は、逆境を生き抜く支えであり、俳句の道を歩み続ける力であると感じた私には、お母さんの写真がどうしても必要でした。

そして、栗生楽泉園の化石さんを訪ね、写真があれば貸してほしいとお願いをしました。化石さんは、しばらく考えた後、タンスの奥からきれいな風呂敷包みを出してくれました。包みの中には桐箱があり、中に

——平成26年3月、91年という生涯に幕を閉じた村越化石さん。生命の力強さを詠い続けた句作から、「魂の俳人」と呼ばれていました。

16歳での母との別れは、重く、つらい覚悟であったことは、想像に及びません。治療法がなく、常に死と隣り合わせだった時期を経て、戦後に特効薬により完治した後も、後遺症を抱えながら力強く生き、俳句を作り続けました。光を失ったからこそ、感じ取れる人生の機微があったのではないのでしょうか。

化石さんが故郷に帰ってきたとき、橋の上では100人以上の人が手を振って出迎えたそうです。

最愛の母が居る故郷を愛した化石さん。その眼裏には幼少のころに遊んだ朝比奈川の風景や、駆けた道、竹馬の友との思い出が焼き付いていたことでしょう。

化石さんは、故郷の子どもたちに向けて、こんなことを話していました。

——自然に学んでごらん

故郷の自然の良さを、子どもたちを感じてもらえれば、きつといい世の中になる。

化石さんは、そう信じて最期まで句作に励まれたのだと思います。



榊原陸一さん
村越化石俳句顕彰会元会長。元岡部町教育長

はお母さんの写真が入っていました。本当に大切に思っていたのでしょうか。その思いが幾つもの句に込められていたことは言うまでもありません。こうして句碑の建立記念集「大龍勢」として出版をしたんです。初版の1500部はあつという間になくなり、増補版を出すほどでした。

俳句大会は「子どもの心を磨きたい」という化石さんと私たちの思いが一致し実現しました。子どもたちが自然や命を見つめ、楽しみながら感性を磨いて「言葉の力」を学びきっかけになればと思います。

光を失い、心眼で秀作を生み出した化石さんの心には、故郷の人や風景が生きていました。大会を通じて、子どもたちが人や故郷への愛情を育み、成長してくれることを願います。

村越化石さんをしのんで

故人の功績をたたえ、郷土博物館・文学館と岡部支所、市内3図書館で追悼展などを開催します。

村越化石追悼展

▼とき／5月13日(火)～6月1日(日) 午前9時～午後5時 ▼ところ／文学館 市民ギャラリー ▼内容／村越化石氏略歴紹介、俳句紹介、句集の展示、ビデオ上映、パネル・写真展示、村越化石俳句大会での化石選句作品の紹介など ▼入場料／無料



※直接会場へ

◎郷土博物館・文学館

☎645・1100

村越化石関連書籍巡回展

▼とき・ところ／

5月14日(水)まで：岡部図書館

5月16日(金)～28日(水)：岡出山図書館

5月30日(金)～6月11日(水)：駅南図書館

※直接会場へ。岡部図書館での展示期間

間は、岡部支所1階多目的ホールでDVD上映とパネル展示を行います。

◎岡部図書館 ☎637・9400



笑顔の子育て応援します

子育ては悩み事や困ってしまうことの連続。市では、相談に乗ったり、子育てのお手伝いをしたり、さまざまなサポートであなたの子育てを支えます。お気軽にご利用ください。
 児童課 ☎643・6611



子育て支援センター事業

子育て支援センターでは、お父さん・お母さんが安心してお子さんと過ごすことができます。市内には12カ所のセンターがあり、開所時間内は自由に利用できます。ぜひ、お気軽に遊びに来てください。



『子育て支援センター』ってこんなところですよ！

★ 支援室や園庭で遊ぶことができます

センターは、一部の市立公民館や保育園内にあります。保育園にあるセンターでは、園児とコミュニケーションが取れたり、生活の様子を見たりすることもできます。

★ いろいろな講座や遊びの教室などがあります

季節の行事などを体験することや、ものを作ること、学ぶことができます。親子で楽しく遊びながら、利用者同士の情報交換や友だちづくりもできます。

★ 保育士がいます

子育ての相談や育児のアドバイスを受けられます。※詳しくは、広報ふじえだ毎月20日号に掲載する「いっしょに子育て楽しもう」をご覧ください。

あかちゃん講座

市内すべての子育て支援センターで「あかちゃん講座」を開催しています。赤ちゃんのいるお母さんが、赤ちゃんとの関わり方の基本を学ぶことができ、お母さん同士の交流もできます。対象の人には通知が届きます。ぜひ、ご参加ください。

保育ママ（家庭的保育者）

保育士などの資格を持つ人が、自宅や保育専用施設でお子さんをお預かりします。現在、市内には20人の保育ママがいます。

対象／市内に住んでいて、保護者の事情で昼間保育を受けられない3歳未満の子

保育時間／午前7時30分から午後6時30分の間で、8時間以内

保育料／所得税の額により異なります。
 ※保育料には昼食代を含みませんので、お弁当を持参してください。

藤枝おやこ館 ☎631・5780

BiVi藤枝内にあり、子どもたちの遊びの場に加え、保護者のための癒やしのスペースがあります。子育てに関する講座や、ほっとサロンを定期的開催。子育ての悩みや不安を相談できるカウンセリング（要予約）も行っています。

育児サポーター派遣事業

育児サポーター（保育士）が家庭を訪問し、相談に乗ったり、一緒に子育てのお手伝いをしたりします。利用するには、申請が必要です。出産予定日の1カ月前から申請できます。

対象／生後180日までの子を持つ親で、同居する家族から昼間に育児の支援を受けられない人
訪問時間／月曜～金曜日 午前9時～午後4時（1回の出産につき、合計40時間まで）

放課後児童クラブ

放課後や土曜日、夏休み期間中などに、保護者が仕事などの理由で家を留守にする家庭の原則小学校1～3年生を対象に、家庭に代わる安全に生活できる場所を提供。指導員や地域の皆さんが、子どもたちの生活の援助や自立に向けた支援を行っています。放課後児童クラブは、市内全小学校の敷地内に設置されています。

未熟児養育医療費助成

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児が、指定養育医療機関において入院治療を受ける場合の医療費を助成します。

対象／市内に住所があり、指定養育医療機関の医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の乳児

助成内容／保険診療対象医療費の一部を助成

持ち物／医師の意見書（養育医療意見書）、乳児の健康保険証、印鑑

申請先／児童課・岡部支所

※おむつやリネン代などは、助成対象になりません。

※保護者には、所得税額などにより自己負担金の徴収があります。

※別途必要書類が必要となる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

「あかちゃん駅」をご利用ください

子育て中のご家庭が気軽に外出できるように、授乳やおむつ交換のできる「あかちゃん駅」。商業施設や公共施設26施設40カ所に設置しています。右のフラッグやポスターが目印です。お気軽にご利用ください。
 ※詳しくは、市ホームページをご覧ください。



藤の里ファミリーサポートセンター

藤の里ファミリーサポートセンターは、皆さんの子育てをサポートする会員制の組織です。育児のサポートができる人（提供会員）と、育児のサポートを受けたい人（依頼会員）が、子育てを助け合う取り組みです。

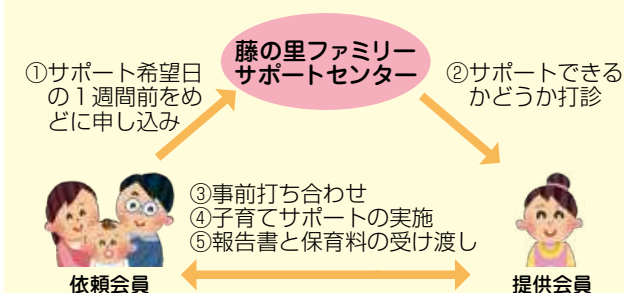
どんなサポートをしているの？

育児の対象／0歳児～小学生

サポートの内容／保育園・幼稚園や放課後児童クラブの送迎、保護者の用事や就労の場合の預かり、習い事の送迎、保育施設の開始前や終了後の預かりなど

保育料／1時間600円～（食事代、交通費は別途。保育料は、依頼会員から提供会員に直接支払われます）

サポートの流れ



● 育児の援助ができる人（提供会員）を募集しています ●

サポートの依頼増加に伴い、**提供会員が不足**しています。空いている時間に、できることから構いませんので、ぜひ、ご応募ください。

報酬／平日(午前7時～午後7時)…1時間600円、土・日曜日、祝日(午前7時～午後7時)…1時間700円

講習会

子どもとの接し方などを学ぶ講習会を開催します。ぜひ、お申し込みください。
とき／6月16日(月)～20日(金)の午前中 **ところ**／市役所303会議室、藤枝消防署
申し込み／6月6日(金)までに、直接または電話で藤の里ファミリーサポートセンター（児童課内）へ
 ※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

新たなスポーツの交流拠点が誕生～総合運動公園に野球場オープン～ 〇スポーツ振興課 ☎643・3126



4月12日、総合運動公園に市民待望の野球場がオープンしました。野球場は平成24年度から2カ年をかけて建設。本市では初の硬式野球が可能な施設で、震災など有事の際は、ヘリポートとしても活用できます。

オープン記念式典に続いて、記念試合として、藤枝東高校対藤枝明誠高校、静岡高校対静岡市立高校の2試合を開催。北村市長による始球式の後、高校生たちは新しいグラウンドの感触を確かめながら試合に臨みました。

市民からは、本市のスポーツの交流拠点となるよう期待が寄せられています。

地域防災の誓い新たに～消防団入退団式～ 〇危機管理課 ☎643・3119



4月20日、市消防団入退団式が市民会館で行われ、退団した55人に感謝状が贈られました。また、新たに入団した52人に辞令が交付され、新入団員を代表して、第2分団の向島輝明さんが力強く入団の誓いを述べました。

市内の消防団の団員は現在578人。火災での消火や、水防活動、火災予防の広報活動などを通じ、住民の身体、生命および財産を災害から守り、被害を軽減することを任務としています。近年、地震や豪雨などの災害が頻発し、地域防災力の強化が求められる中、消防団の果たす役割はますます大きくなっています。

障害のある人と家族を支えるために～「障害者(児)福祉のてびき」完成～ 〇自立支援課 ☎643・3149



市では、障害のある人やその家族を支援するサービスや制度をまとめた「障害者(児)福祉のてびき」を新たに作成しました。

これまで別々に分かれていた「障害者(児)福祉ガイドブック」、「精神保健福祉のしおり」、「障害福祉サービス事業者一覧ガイドブック」などを集約。各種手当や年金、医療費助成、相談窓口や民間事業者が行うサービスの情報などを、わかりやすくまとめました。

てびきは、市役所や市内の相談支援事業所で配布しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

子どもと向き合う時間を確保～3市共通の校務支援システム導入事業スタート～ 〇教育推進室 ☎643・3271



藤枝・焼津・島田の3市による共通の校務支援システムの来年度導入に向けた取り組みが、4月から始まりました。

校務支援システムとは、市立小・中学校の出欠席や成績などの事務処理・管理するもの。これまでは、学校ごとに校務の処理・管理方法が異なっていたため、教職員の事務が非効率で、負担増の原因となっていました。

本市だけでなく、異動の機会の多い3市でシステムを統一することで、より事務作業を効率化。これまでに、教職員が子どもと向き合う時間が確保されることが期待されています。

こども市長らが北村市長と対談～スマイルキッズタウンを計画～ 〇教育推進室 ☎643・3271



昨年度初開催した、小・中学生が仕事と社会を疑似体験しながら学ぶ「スマイルキッズタウンふじえだ」。

初代こども市長を務める青島中学校2年生の木野綱太さんとこども市議団が、4月18日、市役所を訪れ北村市長と対談を行いました。

こども市長と市議団は、つくりたい「まち」や意気込みをマニフェストとして発表し、今年のイベント計画を説明。北村市長は「子どもたちが輝くまちを楽しみにしています」と、エールを送りました。

今年は、市制施行60周年記念事業として、8月22日(金)24日(日)に開催されます。

市立総合病院の魅力PRに活用～ロゴマークの原案決定～ 〇病院企画室 ☎646・1111



市立総合病院では、病院のイメージアップや魅力の効果的な発信を目的に、静岡産業大学と協働でロゴマークを制作しています。

昨年、病院職員や同大の学生からロゴマークの原案を募集。職員投票と幹部による選考で、同大卒業生の岡田翔洋さん(写真中央)の作品が選ばれました。岡田さんは「救急センターの開設計画など、成長を続ける市立総合病院を苗のイメージで表現しました」と話しました。

今後、原案を基にロゴマークを作製。病院の発行物や職員の名札、学会発表の場などで幅広く使用します。

茶どころ藤枝を世界に発信～茶サミット実行委員会を開催～ 〇お茶のまち推進室 ☎643・3266



第19回全国茶サミット静岡大会in藤枝の開催を11月に控え、4月14日、第1回実行委員会を開催しました。

会長の北村市長は「茶どころ藤枝の魅力で、全国・世界に発信するチャンス。藤枝らしいサミットを」と期待を込め、委員となる茶業関係者らに委嘱状を手渡しました。

議事では、事務局が招致経緯や開催概要などを説明。委員は「お茶と和食・地酒を組み合わせて提案しては」など、活発な意見交換を行いました。

今後、実行委員会ではサミットのテーマや企画・運営などについて協議し、準備を進めていきます。

新1年生の安全な通学を願って～安全安心キャンペーン実施～ 〇協働政策課 ☎643・3189



4月7日、入学式に合わせて青島東小学校で、市と藤枝警察署が安全安心キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、北村市長や警察署長、交通安全や防犯関係のボランティアの皆さんが、新入学児童105人に安全な通学を呼び掛け、防犯ブザーや自発光式反射材などの安全グッズを贈りました。

子どもたちは安全グッズを受け取ると、県警のキャラクター「エスピーくん」と記念写真を撮影。小学校生活の第一歩を笑顔で踏み出しました。

安全グッズは、市内17小学校すべての新入学児童に配られました。

情報 i ファイル

藤枝市役所

〒426-8722
藤枝市岡出山一丁目11番1号
☎643・3111
FAX 643・3604
HP <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/>

募 集

ダンスフラッシュモブ 参加者

てしやばスト
リート05で
行う「ダンスフ
ラッシュモブ」
に参加してみま
せんか。



▼練習日／6月23日(月)・26日(木)・30日(月)、7月3日(木)・14日(月)・24日(木)・28日(月)・31日(木) いずれも午後7時～8時30分 ▼ところ／文化センター(28日は市民会館) ▼参加料／無料 ▼申し込み／5月31日(土)までに、電話またはファクス・Eメールに氏名・電話番号・Eメール

ドレスを記入し、てしやばストリート実行委員会事務局(株)まちづくり藤枝)へ
☎645・1555
FAX 668・9191
✉info@fujieda-machista.com

親子遊び教室

▼対象／3歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ)とその保護者 ▼とき／6月5日～9月18日の第1・第3木曜日 午前10時～11時30分 ▼ところ／藤枝公民館 ▼内容／ボール遊びなど ▼定員／20組(抽選) ▼教材費／500円 ▼持ち物／汚れてもいいバスタオル、汗拭きタオル、水筒など ▼申し込み／5月23日(金)までに、直接または電話で藤枝公民館へ
☎646・3211

楽しく学べる・英語で遊ぼう

▼対象／市内に住んでいる小学校2～5年生 ▼とき／5月24日～11月29日の土曜日 午後1時30分～3時30分(全8回) ▼ところ／藤枝公民館 ▼内容／遊びを取り入れた簡単な日常英会話 ▼講師／北川エレインさん(生涯学習推進指導者) ▼定員／20人(抽選) ▼教材

かわら版で読み解く 岡部の歴史講座

▼とき・内容／①6月7日(土)：朝比奈ちまき、②7月5日(土)：地震 午前10時～11時30分 ▼ところ／大旅籠柏屋 ▼講師／池谷圭次さん(元岡部町社会教育指導員) ほか ▼定員／各20人(申込順) ▼受講料／無料 ▼申し込み／①は5月13日(火)から、②は6月7日(土)から、電話で大旅籠柏屋へ
☎667・0018

新規卒卒者求人に関する 説明会・交流会

求人説明会
▼対象／藤枝市・焼津市内の企業 ▼とき／6月4日(水) 午前10時30分～正午 ▼内容／平成27年3月新規学校卒業者を対象とした求人の提出方法の説明や注意事項など
交流会
▼対象／藤枝市・焼津市・島田市・川根本町内の企業

▼とき／6月4日(水)午後1時45分～4時 ▼内容／企業と高校の進路指導担当者との情報交換会
▼ところ／焼津市文化センター ▼参加料／無料 ▼申し込み／5月14日(火)までに、電話でハローワーク焼津へ
☎0628・5155

自主運行バスで行く 親子ハイキング

▼対象／小学校4年生以上とその保護者 ▼とき／5月31日(土)午前8時45分～午後3時 ▼集合場所／藤枝駅北口 ▼内容／笹川八十八石・びく石コースのハイキング ▼定員／20人(申込順) ▼参加料／1000円 ▼持ち物／動きやすい服装、弁当、水筒など ▼申し込み／5月23日(金)までに、電話で都市政策課へ
☎643・3373
※バス代は参加者負担となります。

※バス&ハイキングマップは、市ホームページからダウンロードできます。

第2回ばかりて講座

▼とき／6月3日(火)午前10時～正午 ▼ところ／生涯学習センター ▼演題／防災講座「あ

なたの地域を守るのは女性のあなた」 ▼定員／30人(申込順) ▼受講料／無料 ▼申し込み／5月12日(月)から、電話またはファクスで男女共同参画推進センター「ばかりて」へ
☎641・7777

調理師・調理補助員 (臨時職員)

▼対象／60歳未満の人 ▼就業場所／市立総合病院臨床栄養科 ▼就業形態／午前5時30分～午後2時15分、午前10時15分～午後7時の二交代 ▼業務内容／患者用食事などの調理業務 ▼定員／若干名 ▼申し込み／履歴書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒426-8677市内駿河台4-1-11市立総合病院臨床栄養科へ
☎646・1111

地域密着型サービス事業者

本年度に地域密着型サービス事業を開発予定の事業者を募集します。

▼対象事業／①認知症対応型共同生活介護、②小規模多機能型居宅介護(①と併設)、③認知症対応型通所介護、④定期巡回・随時対応訪問介護看護、⑤複合型サービス ▼申し込み／6月

費／千円 ▼持ち物／筆記用具、タオル、飲み物、色鉛筆(またはクレヨン) など ▼申し込み／5月16日(金)までに、直接または電話で藤枝公民館へ
☎646・3211

あなたの起業を応援 シダビズ

18日(水)までに、介護福祉課に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、直接、介護福祉課へ
☎646・0294
※申請用紙は、市ホームページからダウンロードできます。

志太榛原地域の経済を盛り上げ、まちを元気にする起業家を輩出するためのセミナーを開催します。
▼対象／起業を考えている人、起業して間もない人、夢を持って頑張りたい人 ▼とき／6月5日(木)午後7時～8時30分 ▼ところ／文化センター ▼講師／玉木潤一郎さん(一社)起業家育成協会理事長、志太ビジネスプランングランプリ受賞者3人 ▼定員／60人(申込順) ▼受講料／無料 ▼申し込み／6月4日(水)までに、電話またはEメールで商業観光課へ
☎643・3078
✉sho-kan@city.fujieda.shizuoka.jp

子どもの発達に向き合うための「親塾」

▼対象／発達に課題のある子どもを持つ親(一般の人・支援者も可) ▼とき／6月5日(木) 午前9時30分～11時 ▼ところ

全国一斉特設人権相談会

☎市民相談センター ☎643・3318

市には、法務大臣から委嘱された12人の人権擁護委員がいます。人権に関わる悩み事がある場合には、お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

とき／5月30日(金)午前10時～午後3時
ところ／生涯学習センター相談料／無料

前列右から

百津宏子さん(清里二)
清水和子さん(岡部町岡部)
梅貝孝雄さん(内瀬戸)
原木一義さん(五十海四)
鈴木峰子さん(郡一)
諏訪すゑさん(岡部町玉取)

後列右から

増田達郎さん(茶町四)
小松幸雄さん(大東町)
堀 雅己さん(堀之内)
杉村好美さん(鬼島)
青野雅一さん(青南町四)
池谷光男さん(築地一)



行政機関への苦情・要望は行政相談委員に

☎市民相談センター ☎643・3318

市には、総務大臣から委嘱された行政相談委員が4人います。

行政機関に関する市民の皆さんからの苦情・要望・問い合わせなどを受け付けて、解決を図るのが「行政相談」です。

毎月、第2・第4水曜日に市役所で「よろず相談」を行っています。お気軽にご相談ください。



右から

仲山 清子さん(青葉町一)
河原崎 将さん(善左衛門三)
高橋美佐代さん(岡部町内谷)
浅羽 信雄さん(郡一)

「まちづくり総合事業」公開プレゼンテーション

☎市民活動団体支援室 ☎643・3274

市民活動の活性化を図り、よりよいまちづくりを推進するため、市民の自主的で公益的な活動を財政的に支援する「まちづくり総合事業補助」に申請した団体が、プレゼンテーションを行います。市内で活躍する市民活動団体のプレゼンテーションを、ぜひ、ご覧ください。

とき／5月24日(土)午前8時30分～正午
ところ／市役所大会議室
※直接会場へ



▲昨年のプレゼンテーションの様子

災害に強いまちを築くための臨時増税のお知らせ

☎課税課 ☎643・3187

地震や津波などの自然災害に強いまちを築く財源を確保するため、平成26年度から35年度までの10年間、すべての市区町村で市・県民税の均等割額が変更となります。

なお、本年度は、防災倉庫・資機材・備蓄食料の整備などの『危機管理体制の強化』、住宅・建築物の耐震改修などの『建物耐震化等の地震対策』、地区集会所の改修・耐震化助成などの『地域防災力の強化』など、皆さんの生命と財産を守る事業を実施します。

市・県民税の均等割額の年額

区分	平成25年度まで	平成26年度から
市民税	3,000円	3,500円
県民税	1,400円	1,900円
合計	4,400円	5,400円

※県民税には森林づくり県民税400円(平成27年度まで)を含みます。
※事業実施に関する問い合わせは、危機管理課(☎643・3119)へ

ろ／浄化センター ▼講師／宮下陽子さん（特別支援教育士）
▼演題／発達に課題のある子どもの進路状況と支援について
▼定員／50人（申込順） ▼受講料／無料 ▼申し込み／5月30日（金）までに、電話で子ども家庭相談センターへ
☎643・3343

キムチ作り教室
▼とき／6月8日（日）午前10時～正午 ▼ところ／白ふじの里
▼定員／15人（申込順） ▼受講料／2500円 ▼持ち物／エプロン、三角巾、持ち帰り用容器 ▼申し込み／6月5日（木）までに、電話で白ふじの里へ
☎638・4155

文化サロン
▼とき／5月22日（木）、7月17日（木）、11月6日（木）、平成27年3月26日（木） いずれも午前9時30分～正午 ▼ところ／市民会館 ▼内容／藤枝市の歴史・文化などについての講義と交流会
▼定員／20人（申込順） ▼受講料／2千円（全4回） ▼持ち物／筆記用具など ▼申し込み／5月20日（火）までに、電話で市民会館へ
☎643・3931

衛隊静浜基地（焼津市） ▼内容／航空機などの飛行、地上展示など
※直接会場へ。一般駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
※ブルーインパルスの展示飛行はありません。
※焼津駅と藤枝駅からシャトルバス（有料）を運行します。
☎航空自衛隊静浜基地渉外室
☎622・1234

お知らせ

**電話相談
「子ども・家庭110番」**
子育ての悩みを一緒に考えます。内容に関する秘密は固く守り、匿名での相談も受け付けます。
▼相談時間／平日：午前9時～午後8時、土・日曜日：午前9時～午後5時（祝日、年末年始を除く）
▼相談専用ダイヤル／
☎273・4152

がんばれ藤枝の文化人
文化芸術に関する全国大会などの出場に奨励金を授与します。
▼対象／県予選を経て全国規模の大会に出場するか、団体の推

催し

環境月間県民大会
環境保全活動を実践するきつかけづくりとして、環境月間県民大会を開催します。
▼とき／6月7日（土）午前11時～午後4時 ▼ところ／市民ホールおかべ ▼内容／環境活動の事例発表、環境展示、エコカー展示、絵本作家・真珠まりこさんの講演会 ▼定員／500人 ▼参加料／無料 ※直接会場へ
☎環境政策課
☎643・3183

市立総合病院公開講座
▼とき／5月21日（火）午後7時～8時 ▼ところ／市立総合病院2階講堂 ▼講師／松下雅昭・薬剤師 ▼演題／知ってほしい「大切な人ががんになった時」 ▼受講料／無料 ※直接会場へ
☎病院総務課
☎646・1111

糖尿病教室
▼とき／5月20日（火）午後4時～5時 ▼ところ／市立総合病院2階多目的スペース ▼内容／糖尿病の基礎 ▼講師／小

薦により同規模の大会に出場する個人または団体 ▼奨励金額／市内に住んでいる（住民票のある）個人：5千円、市内の学校に所属する団体か、市内に活動の本拠地がある団体：1人5千円（上限5万円） ▼申し込み／大会開催前に、街道・文化課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、直接、街道・文化課へ
☎643・3036

同報無線テレホンサービス
「こちらは広報ふじえだです」で始まる同報無線放送内容が、フリーダイヤル（無料）で聞けるようになります。
放送が聞き取れなかった場合など、もう一度内容を確認したいときは、次の番号に電話してください。
☎0120・175040
※24時間以内に放送した内容が確認できます。
※新しい放送内容から流れます。
※通話中となった場合は、再度お掛け直してください。
☎危機管理課
☎643・3119

新エネルギー機器の設置補助
▼対象／もったいない、エコファミリー宣言をした世帯で、

谷仁人・糖尿病・内分泌内科医師 ▼受講料／無料
※直接会場へ
☎市立総合病院地域医療連携室
☎646・1193

白ふじの里ホテル祭り
ホテルの舞で幻想的なひとときをお楽しみください。
▼とき／5月31日（土）6月1日（日） 午前10時～午後8時 ▼ところ／白ふじの里 ▼内容／屋台の出店、ふわふわドーム、電動乗用カー、尺八奏者・縄巻修巳さんのライブ（両日正午～） ▼参加料／無料
※直接会場へ
☎白ふじの里
☎638・4155

蔵の中のミニ盆栽展
手のひらに乗るような小さな盆栽を展示。相談会も実施します。
▼とき／5月23日（金）～25日（日） 午前9時～午後5時 ▼ところ／大旅籠柏屋ギャラリーなまこ壁 ▼入場料／無料 ※直接会場へ
☎大旅籠柏屋
☎667・0018

静浜基地航空祭
▼とき／5月25日（日）午前9時～午後3時 ▼ところ／航空自

市内の住宅に対象機器のいずれかを設置し（貸与は除く）、平成26年度内に国や県の補助金を受ける人 ▼対象機器／①住宅用太陽光発電システム、②強制循環型太陽熱利用設備、③定置用リチウムイオン蓄電池、④家庭用燃料電池 ▼補助額／①1kW当たり1万円（上限4万円、千円未満切り捨て）、②③④補助対象経費から国や県の補助金額を差し引いた金額の10分の1（上限②5万円、③10万円、④15万円、千円未満切り捨て）
☎環境政策課
☎643・3183

※詳しくはお問い合わせください。
統一美化キャンペーン
一人一人が、ごみの問題を考え、行動するきつかけとなるように、町内会・環境衛生自治推進協会・子供会などが空き缶や空き瓶、ごみの一斉清掃などを行います。市民の皆さんの参加をお願いします。
▼とき／5月25日（日）（雨天決行）
※開始時間・方法など詳しくは、お住まいの地区の町内会・子ども会にお問い合わせください。
☎生活環境課
☎643・3681

郷土博物館・文学館の催し
☎郷土博物館・文学館 ☎645・1100

古典講座『方丈記』と『発心集』をよむ
とき／6月7日（土）、7月5日（土）、8月2日（土）、9月6日（土）、10月4日（土）、11月1日（土） いずれも午後1時30分～3時30分
ところ／文学館講座学習室
講師／武士侯勝司さん（高校非常勤講師）
定員／50人（申込順） 受講料／1回300円
申し込み／5月16日（金）から、電話で郷土博物館へ

日本近代文学の名作朗読会
対象／小学校4年生以上
とき／6月1日（日）午後2時～4時
ところ／文学館講座学習室
内容／太宰治「走れメロス」、芥川龍之介「お富の貞操」、石川啄木「サルと人と森」の朗読
定員／80人（申込順）
申し込み／5月15日（木）から、電話で郷土博物館へ

博物館へ
ミュージアムコンサート“澄みわたるメロディー”
「月の沙漠」「カッコーワルツ」「カルメン序曲」などを、透きとおるハーモニカの音色でお届けします。
とき／5月17日（土）午後1時～2時
ところ／郷土博物館エントランスホール
講師／下山馨さん（スズキハーモニカ振興会認定指導員）
定員／60人（先着順） ※直接会場へ

楽しい鉄道模型運転会
ロング編成の新幹線や特急列車の模型が走ります。親子でお楽しみください。
とき／5月24日（土）・25日（日） 午前10時～午後4時
ところ／郷土博物館エントランスホール
※直接会場へ



お気軽にご相談を

児童の養育・家庭環境・虐待などの相談や子どもの発達に関する相談に乗り、お子さんの健やかな成長を応援します。
虐待はもちろん、子育てや家庭環境の不安など、家庭児童相談員が相談に乘ります。
また、言葉が遅い、落ち着きがない、友達とうまく遊べない、勉強がわからないなど、心理士や保育士、保健師が相談に乘ります。
子育ての悩みをひとりで抱え込まずに、お気軽にご相談ください。
☎子ども家庭相談センター
家庭児童相談係 ☎643-7227
発達支援係 ☎643-3343

平成26年度 藤枝市職員採用説明会
☎人事課 ☎643・3704

全国に誇れる元気なまち藤枝・選ばれるまち藤枝づくりに向けて、発想力と行動力のある「人財」を求めます。
対象／平成26年度藤枝市職員採用試験の受験を予定している人（家族も可）
とき・ところ／
・5月24日（土）午後6時～8時…市役所大会議室
・5月31日（土）午後1時30分～3時30分、午後5時～7時…県男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市駿河区）
・6月7日（土）午後6時～8時…市役所大会議室
内容／
・副市長が語る“藤枝市の求める職員像”
・藤枝市の経営方針について
・藤枝市職員として先輩からのアドバイス
・職員採用について（職種・人数・条件など）
※直接会場へ

働く若者のための教養講座
☎生涯学習課 ☎643・3047

講座名	開講日	曜日	受講料	会場	定員
骨盤修正ヨガ	6/ 5～7/31	19:30～20:30	木	3,200円	A 25人
体験！着付け教室	6/11～8/6	19:00～21:00	水	3,200円	A 15人
簡単！お手軽！料理教室	6/21～8/23	18:00～20:30	土	2,400円	B 16人
パン作り体験講座	6/28～8/2	13:30～16:00	土	1,200円	B 16人
基礎からのバドミントン	5/29～9/5	19:00～20:50	木か金	3,200円	B 20人
初心者ゴルフ教室	6/15～8/3	19:00～20:30	日	3,200円	C 10人

対象／市内に住んでいるか、通勤している35歳以下の人
会場／A…生涯学習センター、B…勤労青少年ホーム、C…城南ゴルフセンター
申し込み／6月2日（月）（骨盤修正ヨガ、基礎からのバドミントンは5月20日（火）までに、電話またはファクス・Eメールに、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号・講座名を記入し、生涯学習課へ
☎646-3217 ✉rouju@city.fujieda.shizuoka.jp
※定員を超えた場合は、抽選となります。
※別途、材料費・保険料などが必要な講座があります。

催 し

時をかけるリユート

▶とき／5月18日(日)午後2時～3時30分 ▶ところ／生涯学習センター
▶内容／古楽器リユートによるコンサート ▶演奏者／久野幹史さん（リユート奏者） ▶定員／50人（先着順） ▶入場料／3千円 ※直接会場へ
☎藤枝島田バロック音楽愛好会ムーンソナタ（藤本宛）
☎080・4525・7779

初夏の盆栽と山野草展

▶とき／5月24日(土)・25日(日)午前9時30分～午後5時（25日は午後4時まで） ▶ところ／生涯学習センター
▶入場料／無料 ※直接会場へ
☎日本盆栽協会志太中央支部（奥川宅）
☎635・4809

ふじようまつり

▶とき／6月1日(日)午前9時30分～午後2時10分 ▶ところ／藤枝特別支援学校 ▶内容／太鼓・みこし練り歩き、作業実演・製品販売、遊びコーナー、コンサートなど ※直接会場へ
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
☎藤枝特別支援学校 ☎636・1891

募 集

あつまれ！ちびっこ空手

県武道館教室
▶とき／6月5日から毎週木曜日午後6時30分～7時30分 ▶ところ／県武道館大道場
大洲小学校教室
▶とき／6月6日から毎週金曜日午後6時30分～7時30分 ▶ところ／大洲小学校体育館

▶対象／年長児～小学校3年生 ▶定員／各15人（申込順） ▶会費／3千円（全8回・空手Tシャツプレゼント）
▶申し込み／電話またはファクスで空手道大民塾中央スポーツ少年団（増田宅）へ
☎☎662・0854

藤枝混声合唱団

藤枝市文化協会合唱部です。皆で合唱を楽しみましょう。
▶対象／どなたでも（初心者歓迎） ▶とき／毎週火曜日午後7時30分～9時 ▶ところ／生涯学習センター ▶会費／月2千円 ※直接会場へ
☎山下宅 ☎643・5328

ヨガ同好会

▶とき／毎週水曜日午前10時～11時30分 ▶ところ／岡部公民館 ▶会費／9千円（6カ月） ▶持ち物／動きやすい服装、バスタオル ▶申し込み／電話で足立宅へ
☎667・1977

高洲ミニバスケットボールおためし会

▶対象／小学生 ▶とき／5月24日(土)午後1時30分～3時 ▶ところ／高洲小学校 ▶持ち物／体育館シューズ、水筒、タオル ▶申し込み／5月23日(金)までに、電話で佐々木宅へ
☎636・5775

エンジョイ家族

～未来に向かってこぎだそう～

他の家族と交流しながら、家族のつながりを深めませんか。

▶対象／家族・親子 ▶とき／6月14日(土)～15日(日)（1泊2日） ▶ところ／焼津青少年の家 ▶内容／カヌー・海釣り体験、ふれあいレクリエーションなど ▶定員／17家族 ▶参加料／4千円（小学生以上）、3千円（3歳～就学前）、1,300円（3歳未満） ▶申し込み／5月24日(土)までに、電話で

焼津青少年の家へ ☎624・4675
※体験内容によって、別途費用がかかる場合があります。

パソコン教室

▶対象／60歳以上 ▶とき／毎月第1・第3水曜日午後1時30分～3時30分 ▶ところ／藤枝公民館 ▶内容／ワード、エクセルなど ▶定員／10人（申込順） ▶料金／月千円 ▶持ち物／ノートパソコン、筆記用具 ▶申し込み／5月31日(土)までに、電話でフジエダパソコンクラブ（原田宅）へ
☎643・1588

実習船やいづ 体験航海

実習船で駿河湾を航海してみよう。
▶対象／小学生から70歳までの人（小学生は成人の引率者を同伴） ▶とき／①7月21日(祝)、②8月10日(日)いずれも午前の部…午前9時30分～11時30分、午後の部…午後1時～3時30分 ▶ところ／午前の部…焼津漁港、午後の部…清水港 ▶定員／各60人（抽選） ▶参加料／500円（保険料・当日集金） ▶申し込み／①6月19日(木)、②7月17日(木)までにホームページの申し込みフォームで焼津水産高校体験航海係へ
☎628・6148

☎http://www.yaizusuisan-h.ed.jp/

お知らせ

ほっとな居場所「輪笑」オープン

介護予防、孤立防止し、仲間づくりや生きがいを見つける場所です。

▶対象／シニア世代を中心にどなたでも ▶とき／5月21日から毎週水・木・金曜日 午前10時～午後3時 ▶ところ／輪笑（小石川町二、旧ベヴェル）
☎戸ヶ崎宛 ☎090・1466・8463
※詳しくは、お問い合わせください。

市制施行60周年記念
知ってる!? 藤枝

藤枝市で新幹線開発の試験運転が行われていた

市内を横断している東海道新幹線の誕生に、本市も関係していたことをご存じですか？

昭和34年から35年にかけて、市内で新幹線誕生の礎となる高速度試験が繰り返し行われていました。

昭和34年7月31日に金谷駅、藤枝駅間の東海道本線で行われた「こだま高速度試験」では、瀬戸踏切付近で、当時の狭軌線の世界最高速度となる時速163kmを樹立。新幹線実現の技術的裏付けとなりました。

まさに、新幹線誕生の第一歩を藤枝で踏み出したといえます。

郷土博物館では、高速度試験の様子や新幹線の歴史を資料・模型で紹介する企画展「新幹線を生んだまち藤枝」を、5月25日(日)まで開催しています。ぜひ、お越しください。



市議会議員選挙結果

任期満了（4月30日）に伴う市議会議員選挙は、4月20日に市内35カ所の投票所で投票が行われました（投票率は52.47％）。即日開票の結果、22人の新議員が誕生しました。

☎市選挙管理委員会 ☎643・3818



区	投票所	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	区	投票所	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
1	高洲中学校屋内運動場	3,316	1,773	53.47	19	青木公会堂	4,033	1,903	47.19
2	生涯学習センターホール	3,645	1,880	51.58	20	青島南公民館	3,516	1,938	55.12
3	市役所1階ロビー	3,966	2,004	50.53	21	茶屋河原会館	4,688	2,175	46.40
4	藤枝小学校屋内運動場	4,086	2,146	52.52	22	大洲公民館	3,836	2,127	55.45
5	西益津公民館	4,113	2,234	54.32	23	原会館	3,570	1,782	49.92
6	葉梨公民館	6,095	2,703	44.35	24	静清高校玄関ホール	2,351	1,220	51.89
7	葉梨西北小学校屋内運動場	1,681	893	53.12	25	青島北小学校屋内運動場	4,079	2,117	51.90
8	稲葉公民館	2,642	1,381	52.27	26	平島上公会堂	2,391	1,374	57.47
9	市武道館	2,407	1,597	66.35	27	藤枝東幼稚園	3,647	1,875	51.41
10	青島第1自治会館	2,492	1,020	40.93	28	青島小学校屋内運動場	3,284	1,661	50.58
11	瀬戸公民館	4,388	1,955	44.55	29	高洲第4自治会館	2,976	1,560	52.42
12	青島北公民館	5,202	2,989	57.46	30	高洲公民館	4,191	2,283	54.47
13	大洲中学校屋内運動場	3,778	2,257	59.74	31	志太教育会館	3,126	1,437	45.97
14	瀬戸谷総合管理センター	1,758	1,238	70.42	32	岡部支所	3,552	2,001	56.33
15	高根幼稚園	357	259	72.55	33	市民ホールおかべ	2,169	1,300	59.94
16	広幡公民館	4,558	2,452	53.80	34	朝比奈第一小学校体育館	1,745	1,096	62.81
17	藤岡会館	3,187	1,499	47.03	35	三輪公民館	2,343	1,174	50.11
18	高洲南小学校屋内運動場	3,737	2,035	54.46	合計		116,905	61,338	52.47

投票数	候補者(敬称略)	投票数	候補者(敬称略)	投票数	候補者(敬称略)	投票数	候補者(敬称略)
当 3,815	多田あきら	当 3,032	鈴木たけゆき	当 2,455	大石のぶお	当 2,049	植田ひろあき
当 3,801	西原あけみ	当 2,995	水野明	当 2,361	やぶさき幸裕	当 1,967	えんどう孝
当 3,212	えんどうくにお	当 2,818	やまね一	当 2,306	池田ひろし	当 1,867	萩原あさお
当 3,181	岡村よしお	当 2,521	平井のぼる	当 2,160	ゆい和行	当 1,800	杉山たけし
当 3,092	大石やすゆき	当 2,500	天野まさたか	当 2,101	石井みちはる		1,515 奥村よしひさ
当 3,041	山本のぶゆき	当 2,497	まつざき周一	当 2,082	小林かずひこ		1,289 八木まさる

※同姓・同名による案分票の少数点以下は切り捨てしました。

市制施行60周年記念事業

☎企画政策課 ☎643・2055

5月

10日(土)・11日(日)	こどもみらいプロジェクト in ふじえだ
17日(土)・18日(日)	環境フェスタ、花と緑のフェスタ
24日(土)・25日(日)	住まいるフェスタ
31日(土)	自主運行バスで行く親子ハイキング

6月

7日(土)～7月13日(日)	藤枝サッカーミュージアム「藤枝サッカー栄光の歩み展」
7日(土)	歯の健康まつり
7日(土)	環境月岡県民大会
21日(土)	静岡産業大学キッズスクール開講

7月

6日(日)	静岡大学農業フェスティバル
14日(月)	高校生のための企業セミナー
19日(土)～9月15日(祝)	青春！日活映画展・昭和遊びミュージアム
25日(金)～27日(日)	瀬戸谷チャレンジキャンプ

平成26年度 託児ボランティア養成講座

☎市社会福祉協議会 ☎667・2940

日にち	内容
6月5日(木)	子どもの心と身体の健康
6月12日(木)	託児における難しい子の理解と対応
6月19日(木)	乳幼児の病気と事故
6月26日(木)	子どもの現状と託児のポイント
7月3日(木)	「きのいい羊達」による親子で楽しむ運動遊び
7月10日(木)	子どもの心を知る

時間／午前10時～正午 ところ／生涯学習センター
定員／50人（抽選）

受講料／無料（託児希望の場合は1回1人300円）
申し込み／5月20日(木)までに、往復ハガキに住所・氏名・年齢・性別・電話番号（託児希望の場合は子どもの名前・年齢）を記入し、社会福祉協議会へ宛先：〒421-1131市内岡部町内谷1400-1
※7月3日・10日は、講座受講者以外も参加できます。

フットボール

おめでとう、世界一

4月9日、サッカーのU-17女子ワールドカップ優勝の立役者の2人、藤枝順心高校の杉田妃和選手・児野楓香選手を市役所に迎え、報告会を開催しました。世界一に輝いた「リトルなでこ」を一目見ようと約120人が来場。両選手は観衆の前で、大会の感想や今後の抱負を熱く語りました。また、手でハートを作るゴール後のパフォーマンスを北村市長と再現。高校生らしい爽やかな笑顔がとても印象的でした。



地元の味覚がいっぱい

4月19日、岡部町の「道の駅宇津ノ谷峠」（上り線）がリニューアルオープンしました。

施設の老朽化に伴い、食品などを販売する物産館を改装。藤枝名物「朝ラー」や「岡部カレー」などが新たに登場しました。また、地元産の野菜や加工品、岡部の銘菓も販売し、藤枝の魅力的な食を数多く味わうことができます。

あ〜、「フジエ」だ〜！

市制施行60周年を記念して募集した藤枝市を全国にPRするアイドルキャラクターが4月19日、藤まつりの会場で発表されました。市民による決選投票を経て最優秀賞に輝いたのは、市内に住む加藤かなえさんが考案した「フジエ」。落ち着いた藤枝をイメージして生まれたフジエは、早速、笑顔の子どもたちに囲まれていました。

